

報道機関各位

【問い合わせ先】文化振興課文化財係

電話：0276-74-4111（担当：奈良、吉村）

館林ゆかりの刀剣2口を、**市の重要文化財に指定**しました。

「新指定重要文化財お披露目式」を行います。

7月25日、館林市教育委員会は、館林にゆかりの深い刀剣2口（いずれも個人蔵）を、

「館林市指定重要文化財」（美術工芸品）として、新たに指定しました。

① **刀 銘「上毛館林住山口英光」**（かたな めい「じょうもうたてばやしじゅうやまぐちてるみつ」）

- 江戸時代末頃（“新々刀期”）に本市に住んだ刀工「山口英光」の作です。
- 刀には自身の名前のほか、弘化5年（1848）、闘病中の師匠玉鱗子英一（現群馬県玉村町生）を川越（現埼玉県川越市）に見舞った際に打ったことが刻まれています。

② **刀 銘「上州館林住輝吉」**（かたな めい「じょうしゅうたてばやしじゅうてるよし」）

- 江戸時代中期頃（“新刀期”）に本市に住んだ刀工、「輝吉」の作です。
- 打たれた時期は元文（1736～1741）頃と推定されます。「輝吉」は室町時代から代々受け継がれた刀工の名前で、歴代「輝吉」による刀は各地に残されています。

なお、①②の刀剣はともに、館林市市制70周年記念事業 館林市立資料館特別展

「近世館林藩主7 - 17」（会期：令和6年10月12日（土）から同12月8日（日））の

会期内の一部期間で**限定特別公開**し、併せて**「お披露目式」**を行います。

【「新指定重要文化財」限定特別公開】

と き：令和6年11月3日（日）から同12月8日（日）まで ※第一資料館開館中のみ

ところ：館林市城町3番1号 館林市第一資料館（特別展「近世館林藩主7-17」内）

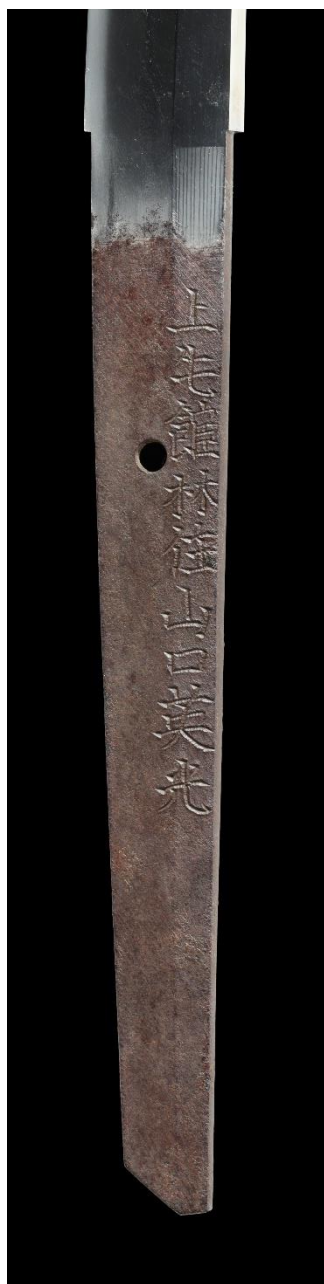
【「新指定重要文化財お披露目式」】

と き：令和6年11月3日（日）午前11時より（30分程度）

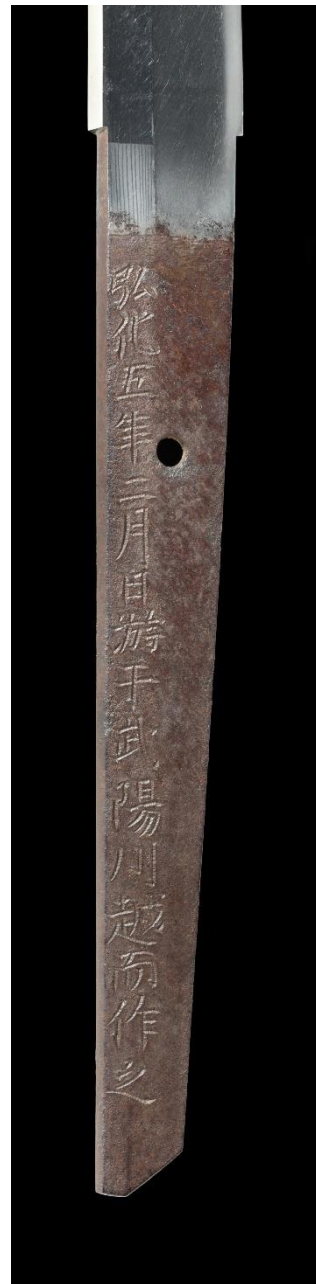
ところ：館林市城町3番1号 館林市第一資料館

内 容：①②の新指定・特別公開を記念し、「お披露目式」を行います。併せて、所有者へ「文化財指定書」を伝達します。（式後には展示の解説を行います。）

①刀 銘「上毛館林住山口英光」



(表)



(裏)

銘 (表)

「上毛館林住山口英光」

(じょうもうたてばやしじゅうやまぐちてるみつ)

(裏)

「弘化五年二月日游于武陽川越而作之」

(こうかごねんにがつひゅううぶようかわごえしこうしてこれをつくる)

②刀 銘「上州館林住輝吉」



(表)

銘 (表)「上州館林住輝吉」

(じょうしゅうたてばやしじゅうてるよし)

(裏) なし